

### 教育現場における現状と深刻な課題に

ついで

沼倉啓介

〔質問〕本市においては、教育基本法の精神に基づき、確かな学力、豊かな心、健やかな体を持つ幼児、児童生徒を育成するとともに、一人ひとりの生涯にわたる学習の充実と、家庭や地域社会の教育力の充実を図り、時代の変化に対応できる市民を育成し、もって誇り得るくらし日本一のま

ちづくりの実現を期するとする教育の基本方針を掲げ、それらの実現に向け邁進している。

本市における教育現場の現状と、その課題などについて次のとおり伺いたい。  
(1) 教員の環境づくりについて  
(2) 子どもの環境づくりについて

### 雇用をめぐる状況と対策について

吉田貞子

〔質問〕①内定打ち切り、派遣、請負期間従業員への雇止め、契約打ち切り、正規職員の解雇等の実態をどのように把握しているか。  
②市はどのような緊急雇用対策を考えているか。  
③失業者への住宅、生活保護支給、職業訓練など社会保障の充実はどのように考えるか

④公共事業の市内発注や前倒し、公契約のルールによる適正賃金の確立など、市ができる雇用創出の方策は、どのように考えているか。

〔答弁〕【教育長】子どもたちとじっくり向き合う時間の不足が教員の教育環境づくりとしては大きな課題と

このため、平成18年度から市内の小中学校に2学期制を導入して、時間的なゆとり、精神的なゆとりを生み出しながら、結果として補充学習、学習相談、あるいは親子面談、総合学習の準備等に、その時間が割けるようになったと評価を得ている。

二つ目の課題として、親と

しての深刻な課題に、育児の不安、子育てに対する悩みの増加ととらえ、「子育ては親育てから」を合い言葉にしながら、親の役割や発達段階に

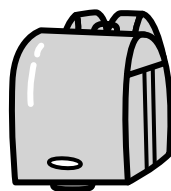
そのはじめとして、白石市子どもを育てるヒント集を発行し、市内でどのような体験活動ができるのか、各種団体がどのような活動をしているのか等、あるいは発達段階に

平成21年度については、国の具体的な方針が決定されていない部分もあることから本議会には提案できなかったが、環境が整い次第、議会の承認を得たい。 ※

③失業された方で住むところのない方のために、市営住宅3戸を確保している。  
生活保護については、失業など窮迫した事由により保護申請に至った方は、要件を満たしていれば、自立できるまでの間は保護することになる。現在のところ3件の相談があ

②平成20年度において市の臨時職員として10名を募集し、現在4名が採用され業務に当たっている。

応じた読書の傾向、本の推薦等も盛り込んだ。  
このヒント集は、大きく活用されてきたのではないかと思うが、それでも親の子育てに対する指導には限界を感じ、地域が学校を支援する仕組みづくりに取り組んだところである。



り、そのうち1件が保護の認定を受けている。  
④例年、単独事業など、できるものから早期に発注しており、21年度においても同様に行っていくたい。

※3月19日開催の第378回臨時会で、この事業を含む平成21年度一般会計補正予算が可決されました。